

令和2年4月6日（月）

一学期始業式講話

校長 内田

- おはようございます、校長の内田です。令和2年度第一学期始業式にあたり、お話をします。
- まずは、進級おめでとうございます。
- 修了式でもお話しましたが、新3年生は、最高学年として様々な活躍を期待しています。また、中学校生活最後の・・・と呼ばれるすべてのことを一緒に楽しみたいと思っています。そして、見事に進路の実現を果たし、立派に卒業していく姿を見せてください。新2年生は、中堅学年として先輩から多くを学び、後輩の模範となるような活躍を期待しています。特に今日からクラス替えもあり、新たな気持ちでのスタートとなります。新しい仲間とこれから始まる卒業までの2年間の道のりを楽しんでください。夏休みからは部活動でも自分たちの新チームになるなど、ワクワクする新しい経験がたくさん待っています。
- 柏中全体としては、「いきいき さわやか 学び合う柏中」というキャッチフレーズを10年ぶりに見直して、「いきいき さわやか 高め合う柏中 2020」としました。この「高め合う」には、「お互いに主体的に関わり合い、『成長』を強く意識し合ってほしい。」という願いを込めています。皆さんの「笑顔と成長」を楽しみにしています。
- さて、以上のような思いで、気持ち良くスタートしたいところですが、世界の情勢はますます厳しさを増しています。4月に入って、先生方とも確認し合ったのですが、今年度のキーワードは2つ、それは「忍耐と工夫」です。皆さんには3月の臨時休校という大きな試練があったわけですが、誠に残念ながら臨時休校は明日から2週間延期されることになりました。悔しい思いで一杯ですが、何としても新型コロナウイルス感染の拡大を抑え込まなければなりません。国民一人一人の状況理解と共通実践が求められているのです。先程言った「忍耐と工夫」で乗り切っていきましょう。
- 行事について、いくつかお話をします。まず、入学式ですが、卒業式と同様に在校生の皆さんの参加はできません。先生方で準備し、皆さんに代わって精一杯の気持ちで温かくお迎えしようと考えています。皆さんには学校が再開したら、様々なことを教え導いてほしいと願っています。次に、校外学習、林間学校、修学旅行についてですが、すべて予定していた時期を変更し、2学期に実施できるように業者の方と相談をしています。2、3年生はすでに取り組みも始まっていたところですが、計画を練り直さなくてはなりません。その他、当面の間、部活動や生徒会行事などは不自由をおかけします。様々な制限がかかる中での実施や内容の見直しが求められます。これらも「忍耐と工夫」で乗り切るしかありません。一緒にがんばりましょう。
- 最後に再度の確認です。引き続き、健康管理には最大限の注意を払いましょう。手洗い、うがい、換気などの公衆衛生には高い意識を持って生活してください。また、熱や咳などの症状がある場合は、躊躇なく申告して、登校は控えてください。不要不急の外出も控えてください。以上でお話を終わります。